

令和3年度「志教育」実践事例 「進路発表会」

1. 目的

- ① 各実習の報告を通して、お互いに学んだことを共有し、進路選択の一助とする。
- ② 1年生は2年生の発表を聞くことで、次年度の活動に関して理解を深め、自分ならどのように関わるかを考える。

2. 日程

令和4年2月24日（木） 11時00分から12時30分まで

3. 対象生徒

1, 2学年全生徒：383名

4. 実践内容

体験的な学習活動の成果について、校内で発表する「進路発表会」を実施。感染予防のため、発表の形態は、Google Meet を使用してリモートで実施。

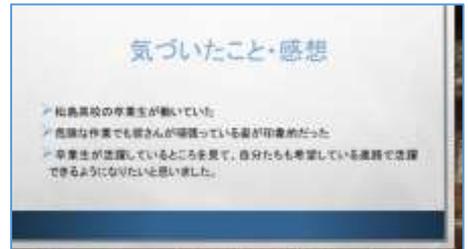
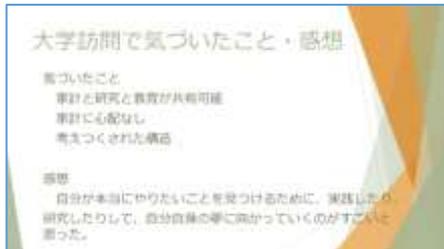
- 1 学年普通科・・・「大学・企業訪問」について
観光科・・・「販売実習代替授業」について
- 2 学年普通科・・・「インターンシップ代替授業」
観光科・・・「ホテル実習代替授業」

1) 「進路発表会」に向けた事前準備

- ① 実習先事業所ごとに他の生徒と協力し、発表会資料を作成する。
- ② 実習日誌や報告書を参考にして、実習内容やよくできた点、今後の課題やアドバイス等について発表用スライドを作成する。
- ③ 観光科は小中高連携事業で作成した資料を活用する。
- ④ 全てのグループが学級内で発表する。相互評価をして、全体の場で発表するグループを選出する。

2) 「進路発表会」

- ① 各学年、学科の代表が発表する。〔各学年普通科3グループ、観光科2グループ〕
- ② 発表を聞く生徒は、発表を聞いて気付いたこと、良かったところや改善すべきところを考えて、評価用紙に記入する。





卒業生の先輩から学んだこと

今やること

- ・ボランティアの活動を積極的に
 に行う

大学でやること

- ・研究所で町づくりについて研究したり、
 商品開発をしている。
- ・交流人口を増やす取り組みを考えたりする。
- ・他国の言語を学べる。
- ・観光は、地理や歴史のこともたくさん使う。

校外学習について

雄鳥 ↓ 気仙沼市 ↓ 松島ボートフェスティバル ↓

雄鳥では、『波月橋』や『供養塔』などについて学びました。
気仙沼市では、『自然の美しさ』と『自然の恐ろしさ』が感じられました。

ホテル実習と同時に

男子：ビジネスマナー講座

女子：ドレス試着講座



これからは、ガイドの心構えを忘れずに

自分たちを高め上げていきたい

3) 「進路発表会」のまとめ

- ① 発表会を通して学んだことや気付いたことを生徒間で共有する。
- ② 自分の今後の学校生活や卒業後の進路につなげていく。

5. 学習活動の成果

- 学年，学科を超えた体験的な学習活動の発表を通して生徒が互いの良さを理解して学び合う機会となり，学校生活をより充実させようとする意識を育むことができた。
- 自分たちが体験したことをどのように伝えたらよいか話し合うことでより深く考えることができ，新たな学習課題を発見する機会になった。
- 地域の魅力や観光業について理解を深め，身近で働く人々の職業や仕事に対する考え方などを知り，将来の職業選択に向けて視野を広げることができた。
- 1年生は2年生の発表を通して，次年度の学習活動に見通しを持つことができた。
- 体験的な学習活動の成果を全体場で発表することで，生徒が互いに学び合い，集団の質的向上を図ることができた。
- 地域と連携した活動の発表を通して，普段は気付きにくい地域の魅力や職業を知る機会となり，将来の職業選択に向けて視野を広げることができた。
- 教員は生徒の体験的な学習活動を具体的に知ることによって生徒理解につながり，卒業後の生活を見通した学習指導や進路指導につなげることができた。
- 地域に，観光の分野で新しいかたちのビジネスモデルを提示することができた。